

北方資料展示



Welcome to Wonderland

小さな扉の向こうの多彩な世界

会期：2014年4月25日(金)～5月29日(木)

会場：北方資料室展示コーナー

豆本 とは…



『広辞苑』等の国語辞典を引きますと、「極めて小形の本」とあります。

一般に「豆本」の定義ははっきりしていません。けれど、江戸時代からの芥子本（けしぼん）、巾箱本（きんぞうぼん）、袖珍本（しゅうちんぼん）などは豆本でありました。豆本が盛んになったのは戦後になってからです。

中でも、『ゑぞ・まめほん』はそのきっかけとなったもので、これ以後、全国各地でその地方名を冠した豆本が続出しました。北海道でもいろいろな郷土豆本がつくられました。

今回の展示では、おおむね縦の長さが 12 c m以下の資料を豆本としてご紹介します。

1 叢書の豆本

ゑぞ・まめほん 北海道豆本の会編 小樽 北海道豆本の会 1953—1962 41冊
請求記号 081/E

昭和28年3月に100部限定で創刊して以来、10年間で41巻をもって終刊となった、戦後の代表的な豆本です。

発行者佐藤与四郎氏は豆本づくりの名人であり、この『ゑぞ・まめほん』については、編集、校正、造本、発送等すべてを佐藤氏一人で行いました。小樽新聞社出身ということもあり、その編集振りは高く評価されています。

No.	書名・著者等	大きさ	No.	書名・著者等	大きさ
1		11×8cm	24	うなぎ 植原 路郎著	10×7cm
2		10×8cm	25	歌集山小屋 阿部 たつを著	10×7cm
3		10×8cm	26	造本談義	10×8cm
4	限定本放談 斎藤 昌三著	10×8cm	27	アイヌ民話と唄 知里 真志保著	10×7cm
5		10×8cm	28	季節の話題 植原 路郎著	10×7cm
6	アイヌ絵 越崎 宗一著	10×8cm	29	寂滅為楽 小村 定吉著	10×7cm
7		10×8cm	30	和紙礼讃 寿岳 文章著	10×7cm
8	蛍 泉 鏡花著	10×8cm	31	ゑぞ・まめほん書目	9×7cm
9	書誌特集号	10×8cm	32	蒐書談義 愛書家サロン同人編	10×7cm
10	詩画集母の日 関野 準一郎著	10×8cm	33	いも版えぞ十二支 香川 軍男著	10cm
11	ろしやのいろは イ・マホワ著	10cm	34	窓 植原 路郎著	9×7cm
12	書誌随筆号	10×8cm	35	古書道楽 酒井 徳男著	9×7cm
13	郷玩随筆号	10×8cm	36	船箆笥の話 越崎 宗一著	9×7cm
14	瞞着川 棟方 志功著	10×8cm	37	貸本屋考 沓掛 伊左吉著	10×7cm
15	胆振日記 川上 澄生著	10×8cm	別冊	世界一の豆本 庄司 浅水著	6×4cm
16	書痴漫筆	10×8cm	[38]		
17	詩集・カレンダー 岩佐 東一郎著	9×7cm	別冊	日本煙草文献目録	6×5cm
18	母への手紙 ヴァン・ゴッホ著	9×7cm	[39]		
19	書物の扱い方 庄司 浅水著	6×5cm	別冊	前川千帆版画集	7×6cm
20	蔵書票と書籍の装幀 斎藤 少雨叟著	10×8cm	[40]	前川 千帆著	
21	阿寒往復 前川 千帆著	10×8cm	別冊	知友帳	6×5cm
22	打吹羽衣 長谷川 富三郎著	10×8cm	[41]		
23	悲母記 棟方 志功著	9×7cm	付録	豆本だより No.1~5 ゑぞ・豆だより No.6	8×7-10 ×8cm

えぞまつ豆本 喜茂別町（後志） えぞまつ豆本の会 1976—1978 12 c m 16 冊
請求記号 081/E

表紙は香川軍男氏のいも版を使用しています。いも版の刷色と背表紙のクロス、袋の刷色はそれぞれ内容ごとに色分けされています。文学はブルー、紀行文はセピア、民俗学は黄色、随想は紫、芸術は緑、伝記は黄土色、自然・風土はライトブルーとなっています。

No.	書名・著者等
1	北の食悦帖 坂本 亮著
2	版画あらかると 松見 八百造著
3	物真似鳥 新妻 博著
4	伊藤整雑記帳 武井 静夫著
5	青春紀行 橋場 文俊著
6	北の風土 俵 浩三著
7	釧路での啄木 鳥居 省三著
8	流水素描 菊地 慶一著
9	北の地神さん 前田 克己著
10	シベリアの旅 更科 源蔵著
11	有島農場 高山 亮二著
12	北海博徒伝 大西 雄三著
13	山とともに在り 山川 力著
14	ブラキストンの生涯 弥永 芳子著
15	ぶらりシルクロード 佐々木 逸郎著
16	思い出の島木健策 横田 庄八著

ふるさとねむろの豆本シリーズ 北ぐに出版社編 中標津町（根室）
北ぐに出版社 1988—1991 12 c m 3 冊

請求記号：081/F

No.	書名・著者等
1	地名よもやま話
2	アキアジ雑学百科
3	伝説・海鳴りの彼方に 本田 克代文

はこだてまいくろぶっく 函館 近江幸雄 1964—1968 6冊

請求記号：081/HA

全冊異装とうたった、限定 120 部から 130 部の豆本です

No.	書名・著者等
6	ゑぞ愛書帳
7	函館小史 阿部 たつを[著]
8	遠い系流 木村 弦三著
9	物語コシヤマイン記 常田 英男著
10	五稜郭と武田斐三郎
11	函館・写真ことはじめ 渋谷 四郎著

HTBまめほん 札幌 北海道テレビ 1970—1999 10×10 c m 58冊

請求記号：081/HT

昭和 46 年の創刊より平成 11 年まで非常に息の長い豆本です。元々は北海道テレビ放送（HTB）の PR 誌でユニークさを求めて無料配布していました。内容は北海道の歴史、風土、人物などをテーマにしています。

No.	書名・著者等	No.	書名・著者等
1	ひらぎし物語 工藤 欣弥著	18	狸小路 金田一 昌三著
2	ライラック 辻井 達一著	19	エンレイソウ 鮫島 惇一郎著
3	赤レンガ 遠藤 明久著	20	札幌のチンチン電車 長南 千代吉著
4	定山溪鉄道 桐原 西次著	21	アイヌ犬 土屋 良雄著
5	スキー 盛合 力著	22	北の名人 北海道テレビ編
6	えぞキリシタン 永田 富智著	23	豊平館 遠藤 明久著
7	ジャガイモ 岩淵 啓介著	24	サッポロビール 穴釜 升夫著
8	武田斐三郎 武内 収太著	25	北大植物園 辻井 達一著
9	手稲山 乳井 洋一著	26	洞爺湖 森 松治著
10	北辺の民家 森本 三郎著	27	夕張メロン 豊田 祐一著
11	ニシン 平野 義見著	28	羊ヶ丘 高畑 滋著
12	豊平川ものがたり 駒崎 元雄著	29	南千島 鈴木 吉蔵著
13	木田金次郎 山田 昭夫著	30	有珠山 岡村 正吉編
14	時計台 遠藤 明久著	31	ヤマベ 和田 義雄著
15	さっぽろ西洋館 伊藤 仁著	32	おたる西洋館 今村 敏明絵
16	熊彫り 大島 日出生著	33	ドサンコ 八戸 芳夫著
17	北海道のわらべうた 樋口 忠次郎著	34	はこだて西洋館 今村 敏明絵

No.	書名・著者等
35	砂糖だいこん 吉田 博著
36	ハマナス 荒沢 勝太郎著
37	あさひかわ西洋館 今村 敏明絵
38	函館山 宗像 英雄著
39	ストーブ物語 阿部 要介著
40	江差追分 脇 哲著
41	新さっぽろ西洋館 今村 敏明絵
42	クサベラ・レーメ 東 延江著
43	北海道開拓の村 今村 敏明絵
44	北の獅子舞 川嶋 康男著
45	ニセコ mountain 武井 静夫著
46	基礎スキーの群像 棚部 保徳著

No.	書名・著者等
47	練習船おしよろ丸 藤井 武治著
48	アスパラガス 前田 克己著
49	袋澗 河野 本道著
50	北大交響楽団 川越 守著
51	コンブ 大石 圭一著
52	つきさつぷ 寺尾 隆雄著
54	北海道の灯台 小山 心平著
55	ジョウザンシジミ 小山 弘昭著
58	大雪山の父・小泉秀雄 清水 敏一著
62	サロベツ 富士元 寿彦著
別冊	すすきの案内
別冊	すすきの案内 改訂版

開拓豆本（7以降の書名 **豆本**） 北海道開拓記念館編 札幌 北海道開拓記念館
1994— 11 c m 58 冊

請求記号：081/KA

No.	書名・著者等
1	掘り出された北の歴史
2	北の櫓
3	永倉新八と杉村介庵の幕末・維新
4	北海道の食事・北の風土と食習・
5	教科書と子どもたち
6	掘り出された北の歴史-94 北海道埋蔵文化センターの発掘から-
7	明治年間の虻田とアイヌの人びと・小谷部全一郎の記録から-
8	昭和の15年戦争
9	歴史的建造物の復元保存-北海道開拓の村一五年-
10	菓子づくり道具-北海道の和菓子づくり-
11	樺太西海岸の考古資料-船木鐵太郎コレクション-
12	掘り出された北の歴史-95 北海道埋蔵文化センターの発掘から-

No.	書名・著者等
13	会津殖民組合の北海道開拓-穴沢家寄贈史料の紹介-
14	W.カーチス・コレクション-新着民族資料紹介-
15	掘り出された北の歴史-96 北海道埋蔵文化財センターの発掘から-
16	看板と広告
17	提灯職の道具
18	掘り出された北の歴史-97 北海道埋蔵文化財センターの発掘から-
19	ポスターとの対話-民族のイメージを探る-
20	北海道の岩石・鉱石
21	北の鋤・鍬
22	木の文化-先史時代の木材利用-三野 紀雄[ほか]執筆

No.	書名・著者等	No.	書名・著者等
23	pho つ to する博物館資料・写真の表情を実物と見くらべよう 池田 貴夫執筆	41	建物を造る道具と技術
24	北海道拓殖銀行寄贈資料紹介展 三浦 泰之[ほか]執筆	42	北海道神宮史料にみる北海道のあゆみ
25	北海道開拓記念館所蔵アイヌ衣服展出利葉 浩司執筆	43	彩色土器とその技術
26	蝦夷の植物画・小林源之助の草木図・林 昇太郎[ほか]執筆	44	産業資料を読む 2
27	タイムトラベル北海道・100 年前といま、そして 100 年後・池田 貴夫[ほか]執筆	45	北の手仕事 テケカラペ ヌカラ ワウンコレ ヤン(作ったものをみてください)
28	カレンダー北海道紀行 林 昇太郎執筆	46	北方文化へのまなざし・河野広道がみた北方世界・
29	家族の日記・昭和を見つめて・小林 孝二執筆	47	暮らしのなかのストーブ
30	開拓使とエゾオオカミ 山田 伸一執筆	48	まるごとアンモナイト展
31	絵はがきアルバム旅日記 三浦 泰之執筆	49	近世蝦夷地のすがた・林家文書から見えるもの・
32	かぶりもの 船山 直治執筆	50	カナディアン・ロッキーと大平原のくにアルバータ・サラダボウルのなかの多文化・
33	アンモナイト化石にたくして -岡田明コレクション- 添田 雄二執筆	51	鶴見良行、東南アジア・北海道を歩く
34	虫とくらし 氏家等、堀繁久執筆	52	昭和の試み -札幌焼の復活-
35	アイヌの生活文化	53	アイヌのよそおい展
36	はかる道具のいろいろ	54	クラークの教え子内田澗
37	記念館の美術展	55	お茶の間からリビングへ
38	博物館の産業資料を読む	56	北の手仕事これから
39	汽笛が響いたこの道 定山溪鉄道の思い出	57	小嶋アイヌコレクションにみるアイヌ文化の世界
40	見誤った伝統? アイヌの機織り技術	58	博物館資料の保存

北の袖珍本 室蘭 袖珍書林 1976—1989 11 c m 10 冊

請求記号：081/KI

軽装版は780部、特装版は100部の限定版です。7巻までは地元室蘭に関わりがあるものが続きましたが、その後の内容は全道に広がっています。

No.	書名・著者等
1	壊れかかった家 八木 義徳著
2	黄色い嘴 武田 友寿著
3	旅そして文学碑 木原 直彦著
4	わたしが出会った本とお話 富盛 菊枝著
5	ふるさと文学散歩 北海道新聞社編
6	老書生風流譚 山下 敏明著
7	室蘭空襲と艦砲の日 室蘭地方史研究会編
8	みがきニン 石森 延男著
9	『或る女』のモデル佐々城信子の周辺と群像 泉 隆著
10	不死鳥 保志 新一編

豆本「海峡」 函館 棒二森屋 1974—1982 9冊 13 c m

請求記号：081/MA

函館の百貨店、棒二森屋が発行した豆本で、内容も函館に関するものとなっています。No.1の表紙には棒二森屋増築記念出版とあります。

函館で発行されていた雑誌『海峡』を引き継ぐ意味で発行されたことにより、豆本「海峡」と名付けられました。袋の絵は田辺三重松氏筆による雑誌『海峡』の表紙を使用しています。

No.	書名・著者等
1	函館異人談 馬場 脩著
2	横山松三郎 渋谷 四郎著
3	商売にも文化 明石 信道著
4	終戦前後 登坂 良作著
5	洞爺丸遭難記 淵上 巍著
6	函館異人談 馬場 脩著
7	函館竹枝 北条 鷗所著
8	画風に響く風土 田辺 三重松著
9	函館交友録 真崎 宗次著

豆の本 〔札幌〕 豆本の会 (No.3 以降はいしゆから豆本の会) 1953—1956 9冊
請求記号：081/MA

No.	書名・著者等	大きさ
No.1	煙草	13cm
No.2	雪	9cm
No.3	酒	8cm
[No.4]	女	6×9cm
No.5	料理	13×6cm
[No.6]	りんごの学校 サッポロりんご祭り事務局編	12cm
cost7 両	りんごの学校 続 サッポロりんご祭り事務局編	12cm
No.8	三猿物語	14cm
cost9 両	あきあじ	13cm

ミニブックシリーズ 横浜 福田芳文堂 〔出版年不明〕 12 c m 4冊
請求記号：081/MI

書名
アイヌの伝説
秘境の旅 北海道
北海道の詩
北海道駅名

ぷやら新書 札幌 ぷやら新書刊行会 1961—1973 50冊

請求記号：081/P

札幌の和田義雄氏が編集及び発行した全国的にも指折りの豆本といわれています。昭和56年に沖積社からA4版で新装復刻版が出されました。

内容は北海道の歴史・風土・人物等に関するものと、幅広くあります。

No.	書名・著者等	No.	書名・著者等
1	えぞおばけ列伝 知里 真志保著	7	君恋し 時雨 音羽著
2	サビタの記憶 原田 康子著	8	椿と狐と蟹 高木 黄史著
3	雪虫 河野 広道著	9	蟻の足あと 支部 沈黙著
4	摩周湖 八木 義徳著	10	小さい熊祭 更科 源蔵著
5	風雪 伊東 音次郎著	11	蝦夷糞尿談 坂本 直行著
6	新ユーカラ譚 木村 不二男著	12	山樹野花 栃内 吉彦著

No.	書名・著者等	No.	書名・著者等
13	粉雪の町 竹内 てるよ著	32	露囚物語 寒川光太郎著
14	山の鳥森の鳥 斎藤 春雄著	33	砂金掘り夜話草 日塔聡著
15	ふるさとの旅 川奈 美智子著	34	北海道の山旅 伊藤秀五郎著
16	熊 犬飼 哲夫著	35	回想の札幌 内田亨著
17	真説江差の繁次郎 中村 純三著	36	掌編・北海道史年表 奥山亮著
18	一日一言・抄 市川 謙一郎著	37	鯨場風土記 越崎宗一著
19	石狩 伊藤 整著	38	えぞ切支丹史 須藤隆仙著
20	おとつあんの歌 石森延男著	39	義経入夷伝説 樋口忠次郎著
21	歳月のかげに 畔柳二美著	40	春秋 松本達雄著
22	稚情歌 船山馨著	41	北海道の湖 湊正雄著
23	物語北海道人物誌 脇哲著	42	螢とぶ肌 和田 芳恵著
24	原野と森の動物たち 永田洋平著	43	オホーツク夜話 米村 喜男衛著
25	北海道のたべもの 小幡弥太郎著	44	ズボンについての草の種子 友田多喜雄著
26	北海道樹木誌 今田敬一著	45	随筆松浦武四郎 吉田武三著
27	異端の舌 中村還一著	46	北海道にて 小笠原克著
28	釣迷記 猪俣庄八著	47	江差花柳歳時記 築瀬仁右衛門著
29	明治の女 森田たま著	48	アイヌ語種族考 山田秀三著
30	啄木と函館 阿部たつを著	49	久保栄の思い出 沢田誠一著
31	北の旋律抄 飯塚朗著	50	北海道と円空 高倉新一郎著

緑丘豆本 西宮 緑丘舎 1978—1980 12 c m 6 冊

請求記号：081/R

内容は小樽に関するものが多いです。第1巻から5巻までの袋に描かれている緑丘舎のマークは明治42年から昭和48年に改築されるまでの小樽高商（小樽商科大学の前身）の正面玄関の絵を使っています。発行者臺目英三氏の死去のため、6巻で終了しました。

No.	書名・著者等
1	伊藤整著書目録 曾根 博義編
2	北海道の銅版画船簞笥の話 越崎 宗一著
3	伴房次郎語録抄 緑丘舎編
4	秦森康屯・画文集 秦森 康屯著
5	小樽の恋びと 武井 静夫著
6	臺目英三の軌跡 中野 清一編著

咩修閣叢書豆本 室蘭 咩修閣 1976—1981 11 c m 2 冊

請求記号 : 081./U

No.	書名・著者等
1	随筆北海道のやきもの 高内 智海編著
2	北海道の人 随筆 高内 智海編著

咩郷文研まめほん 咩小牧 咩小牧郷土文化研究会 1979—1989 12 c m 10 冊

請求記号 : 081.2/TO

No.	書名・著者等
1	ハスカップ物語 奥津 義広著
2	童話的詩章イノックル哀歌 成田 れん子著
3	樽前山麓の森林 鈴木 康之著
4	ユウフツ千人隊物語 岸本 康則著
5	王子山線物語 金沢 祺一著
6	王子製紙開業秘話 小林 静夫著
7	旭牧場物語 佐藤 義重著
8	文化財裏ばなし おの よしお著
9	文化財裏ばなし おの よしお著
10	ふるさと昆虫記 神田 正五著
11	佐伯茂治・佐伯タキの横顔 門脇 松次郎著
12	女理髪繁昌記 石渡 ヨシエ著

咩郷文研まめほん 第2期 咩小牧郷土文化研究会まめほん編集部編 咩小牧
咩小牧郷土文化研究会 1990—1994 12 c m 3 冊

請求記号 : 081.2/TO

No.	書名・著者等
1	咩小牧村字川尻マルモ漁場～扇ヶ浦にソーラン節が聞こえる 佐藤 トワ著
2	包丁一代記 宮夫 靖夫著
3	銭湯物語 鈴木 幸雄著

余市豆本 余市町（後志） 余市豆本の会 1985—1991 11 c m 12 冊

請求記号：081.2/Y

No.	書名・著者等
1	南の地神さん 前田 克己著
2	「魚の雑話」だ!!れっつ・ごー 辻 敏著
3	句額でみる北辺の俳諧 駒木根 恵蔵著
4	余市の浜で 辻 敏著
5	幸田露伴 盛 美代治著
6	リンゴの話 田村 勉著
7	北鉄線物語 武井 静夫著
8	しゃこたん竹と山 高橋 武雄著
9	私の新選組 近藤 良介著
10	続・続・魚の雑話だぁー参った、参った!! 辻 敏著
11	余市移住会津藩士物語 前田 克己著
12	余市地名考 本多 貢著

余市豆本 第2集 余市豆本の会編 余市町（後志） 余市豆本の会 1991—1995
11 c m 10 冊

請求記号：081.2/Y

No.	書名・著者等
2号	白鳥古丹=詩人吉田一穂のふるさと 真貝 亮子著
3号	羊蹄山百話(歴史篇) 武井 静夫著
4号	下田豊松小伝 前田 克己著
8号	まなびやの歌 上元 芳男著
5号	たわけの足あと 水口 忠著
6号	北のいさりの碑 伊藤 繁著
7号	シリパの夕陽 鈴木 重安著
9号	愚老のたわごと 酒井 嘉也著
10号	北海道の豆本 川元 栄一著
[特別号]	福原番屋物語 余市豆本の会編

余市豆本 第3集 余市豆本の会編 余市町（後志） 余市豆本の会 1996—2000
10×10 c m 10冊

請求記号：081.2/Y

No.	書名・著者等
2号	後志風土記 前田 克己著
3号	忍路閑話 須摩 トヨ著
4号	後志の樹々 笹塚 篤著
6号	校長の眼 日塔 二三雄著
7号	釣りと人生 池澤 章著
8号	あとがき人生 本多 貢著
9号	太鼓のロクさん～高田緑郎小伝～ 武井 幸夫著
10号	近い昔遙かな町 朝谷 耿三著
特集号	毛利さんの『宇宙授業』～母校の応援と子どもたちの感動 記録集～ 本田 正靖著
別巻	続・後志風土記 前田 克己著

余市豆本 第4集 余市豆本の会編 余市町（後志） 余市豆本の会 2002—2007
10×10 c m 7冊

請求記号：081.2/Y

No.	書名・著者等
1号	山麓に生きた農民歌人 川村 明著
2号	ブナの里の二翁 小田原 進・武田仁著
3号	一房のぶどう(桜ヶ丘学園物語) 猿渡 芳男著
4号	思い出の野鳥 野鳥少年記 小堀 煌治著
5号	アトリエの周辺
10号	画家の日記
別巻	試験場物語 辻 敏著

余市豆本 第5集 余市町（後志） 余市豆本の会 2007—2009 3冊

請求記号：081.2/Y

No.	書名・著者等	大きさ
2号	小樽啄木余話 水口 忠[著]	10×10cm
5号	私の切り絵 片寄 八雲絵	13cm
別巻	【カクサン】猪俣家小伝 川端 有著	10×10cm

北海道豆本 青木由直編 札幌 共同文化社 2008— 10 c m 21冊

No.	書名	請求記号	No.	書名	請求記号
1	爪句@札幌&近郊百景	291.561/TS	12	爪句@今朝の一枚	748/TS
2	爪句@札幌の花と木と家	291.561/TS	13	爪句@札幌花散歩	748/TS
3	爪句@都市のデザイン	291.09/TS	14	爪句@虫の居る風景	748/TS
4	爪句@北大の四季	291.561/TS	15	爪句@今朝の一枚	748/TS
5	爪句@札幌の四季	291.561/TS	16	爪句@パノラマ写真の世 界	748/TS
6	爪句@私の札幌秘境	291.561/TS	17	爪句@札幌街角世界旅行	291.561/TS
7	爪句@花の四季	748/TS	18	爪句@今日の花	748/TS
8	爪句@思い出の都市秘境	291.09/TS	19	爪句@札幌の野鳥	488/TS
9	爪句@北海道の駅	291.09/TS	20	爪句@日々の情景	748/TS
10	爪句@マクロ撮影花世界	748/TS	21	爪句@北海道の駅	291.09/TS/1
11	爪句@木のある風景	291.561/TS			

北の誉歌集シリーズ [札幌] 北の誉酒造 [1973] 8×12cm 12冊

請求記号：767/KI

No.	書名	No.	書名
1	日本の民謡	7	山の歌・海の歌
2	世界の民謡	8	軍歌
3	なつかしの唱歌	9	北海道の歌
4	なつかしの流行歌 戦前	10	お祝いの歌
5	なつかしの流行歌 戦後	11	童謡
6	最新のヒットソング	12	チビッコの歌

2 その他の豆本

書名・著者等	出版地	出版者	出版年	請求記号
筐底の本 武田 信義著 緑の笛豆本 第 143 集	弘前	緑の笛豆本の会	1980	020.4/TA
鏤刻の本 武田 信義著 緑の笛豆本 第 184 集	弘前	緑の笛豆本の会	1984	020.4/TA
川上澄生先生の思い出 緑の笛豆本の会編 緑の笛豆本 49 集	弘前	緑の笛豆本の会	1972	289/KA
箱館奉行・栗本鋤雲 上巻 桜井健治著 緑の笛豆本 第 106 期第 421 集	弘前	緑の笛豆本の会	2004	289/KU/1
箱館奉行・栗本鋤雲 下巻 桜井健治著 緑の笛豆本 第 106 期第 422 集	弘前	緑の笛豆本の会	2004	289/KU/2
遙かなりサハリン 上 品川 信良著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1984	291.91/SH/1
遙かなるサハリン 下 品川 信良著 緑の笛豆本 186	弘前	緑の笛豆本の会	1984	291.91/SH/2
北方領土豆事典 根室市編	根室	根室市	1971	329.23/NE
山谷孤児院 工藤 欣弥著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1989	369.44/KU
アイヌの伝説 第 2 集 青木 純二著 (木箱入り)	苫小牧	志鳳堂書店	1981	7.92/A
アイヌの伝説 第 3 集 青木 純二著 (紙箱入り)	苫小牧	志鳳堂書店	1982	7.92/A
北海道の山野の木と草 坂本 直行著	帯広	六花亭	1978	470.4/SA
北の鳥南の鳥 思の出の鳥たち 土屋 文男著	札幌	土屋文男	1977	488/TS
猫物語 村上利雄著	恵庭	刻塔社	1982	489.53/MU
旭橋 旭橋 70 年のあゆみ	旭川	旭橋を語る会	2002	515/A
豊平橋 豊平橋のあゆみ	札幌	豊平橋を語る会	2002	515/TO
コーヒー物語 和田 義雄著	札幌	ぷやら新書刊行会	1984	596.7/KO
手塚治虫先生めもわーる 鈴木 重安著	札幌	鈴木重安	1997	726.1/SU
手仕事 木内綾著 緑の笛豆本 第 236 集	弘前	緑の笛豆本の会	1988	753/KI
染め織りの記 上巻 木内 綾著 緑の笛豆本 第 126 集	弘前	緑の笛豆本の会	1979	753/KI/1
茶席へのいざない 川村 慶子著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1990	791/KA

書名・著者等	出版地	出版者	出版年	請求記号
漂泊者啄木と函館 桜井 健治著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1988	910.268/I
北海道時代の啄木とその経済生活 福地 順一著 緑の笛豆本 第366集	弘前	緑の笛豆本の会	1999	910.268/I
石川啄木と北海道大学 三留 昭男著 緑の笛豆本 第342集	弘前	緑の笛豆本の会	1997	910.268/I
石川啄木と幻の歌人たち 小樽日報記 者 荒木 茂著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1992	910.268/I
国際啄木学会誕生す 桜井健治著 緑の笛豆本 第270集	弘前	緑の笛豆本の会	1991	910.268/I
釧路時代啄木をめぐる女性たち 北畠 立朴著 緑の笛豆本 第77期第306集	弘前	緑の笛豆本の会	1994	910.268/I
啄木の海と山 駒井耀介著 緑の笛豆本 第210集	弘前	緑の笛豆本の会	1986	910.268/I
啄木と会津 三留 昭男著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1989	910.268/I
啄木と釧路 鳥居 省三著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1990	910.268/I
葛西善蔵忌によせて 上巻 田村 文雄著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1988	910.268/KA/1
夢二とわが愛する詩人たち 関川左木夫著 緑の笛豆本 第207集	弘前	緑の笛豆本の会	1986	910.268/Y
木になった弟 詩集 川村 慶子著 緑の笛豆本 第89期第353集	弘前	緑の笛豆本の会	1998	911.568/KA
涯(はて) 松田幸夫詩集 松田 幸夫著 秋田ほんこ 第3期第14集	秋田	秋田ほんこの会	2000	911.568/MA
腹鼓 更科 源蔵著	札幌	ミニ工房	1980	911.568/SA
勝手気まま本 川村 慶子著 緑の笛豆本 第78期第311集	弘前	緑の笛豆本の会	1994	914.6/KA
益子の春 川村 慶子著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1987	914.6/KA
わが詩 わが愛 川村 慶子著 緑の笛豆本 第98期第392集	弘前	緑の笛豆本の会	2001	914.6/KA
忘れ得ぬ人 川村 慶子著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1983	914.6/KA
喫茶半代 上巻 和田 義雄著	札幌	ぷやら新書刊行会	1977	914.6/W/1
喫茶半代 下巻 和田 義雄著	札幌	ぷやら新書刊行会	1977	914.6/W/2
姉妹 川村 慶子著 緑の笛豆本	弘前	緑の笛豆本の会	1982	F/KA

北方資料室展示 目録

豆 本

~小さな扉の向こうの多彩な世界~

平成 26 年 5 月発行

編集 北海道立図書館 北方資料室

発行 北海道立図書館

〒069-0834 北海道江別市文京台東町 41 番地

Tel:011-368-8521 Fax : 011-386-6906